

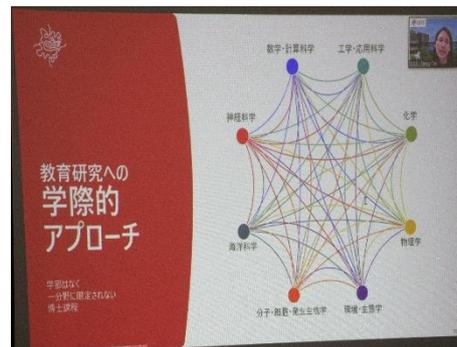
SSH の熱い夏！ ~part3~

☀️ 「OIST ツアー」 代替授業

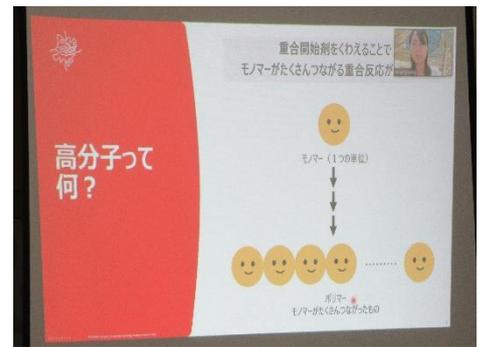
8 月 23 日に企画していた 1 年理数科対象「OIST ツアー」が新型コロナウイルス感染拡大により急遽オンラインによる代替授業として開催され 70 名近くが参加しました。配信授業では担当の Fangyi Tai さんより OIST の概要説明があり、その後 OIST 研究生の横小路さんより専門分野の研究内容の紹介、高校生に向けて受験勉強や進路へのアドバイス、英会話で重要なことなどを教授して頂きました。



【zoom 配信での授業】



【OIST の概要説明】



【研究生の専門内容】

～視聴した生徒の感想～

- ・ほぼ全ての学術誌や学会誌が英語で書かれていたり、英語が出来なかったらディスカッションで自分の意見を言えなかったりすると聞いて、研究する上での英語の重要性を知ることができました。
- ・OIST の存在は知っていたが仕組み等は知らなかったので参考になった。また、1 チームごとの交流ではなく、色々なことを専門とする方と交流ができるのは良いなと思った。研究内容を自分で考えるのは難しそうだと思っていたが授業の内容等から拾ってくるというのを聞いて授業を受けるのが更楽しくなりそうと思った。

☀️ 「株式会社トリム」 講話

1 年国文・普通科を対象に「株式会社トリム」の工場見学を予定していましたが、これも新型コロナウイルス感染拡大を受けて中止となり、代表の玉那覇さんを本校にお招きして 8 月 26 日視聴覚教室からの配信になりました。「株式会社トリム」は廃ガラス再資源化プラントシステム(ガラスリサイクル)を通して地球規模で循環型社会の構築を目指している会社で人工の多孔質軽量発泡資材スーパーソルを製造・販売しています。SDGs への企業としての理念や取組内容、また「ハチドリの一滴」の童話を引用し自分が出来る事をコツコツと積み上げていく事の大切さ等をご講話頂きました。



【トリム×SDGs】



【ガラス瓶からスーパーソルが誕生】



【スーパーソルの保水性実験】

～視聴した生徒の感想～

- ・小さな疑問を追究することが世界にも発信できる大きな発見に繋がる可能性があることを知り、少しでも感じたことは行動に起こすことが大切だと感じました。
- ・特に印象的だったお話がクリキンディの行動の話です。これからは感性を磨き色々な事に関心を持ち世界に影響を及ぼすような事をするには自分は何をどうすればいいのか考え行動していけたらと思いました。